

蛭川の森を守ろう



サツマイモの苗を植える参加者
＝中津川市蛭川

JT社員と住民ら保全活動

日本たばこ産業(JT)の社員や地域住民ら約180人が、中津川市蛭川の「JTの森」で、森林保

008年に協定を締結。18年3月までの10区の21・29畝の森林で、植栽や里山整備に取り組んでいる。

岐阜、愛知、静岡、三重県のJTグループで働く社員と家族、蛭川地区の住民らが参加。4・29畝の植栽事業地で、約1時間半かけて下草刈りを行った。

そのほか、地元インストラクターによる森林教室と、サツマイモの苗植えを実施。サツマイモは約3畝の畑に600本を植え、秋の保全活動の際に収穫する。(有我友香理)